

芳野病院 100周年 記念講演会

日時 平成25年10月11日(金)
◆ 開場13:00 ◆ 開演14:00 (16:30終了予定)

会場 若松市民会館 大ホール
(若松区本町3-13-1)

内容 ■ 式典
■ 医学講演

「病気や障害を避け健康に生活するための知恵」

ばばぞの あきら
【講師】馬場園 明先生
(九州大学大学院医学研究院 医療経営・管理学講座 教授)

■ コンサート

「深川和美の童謡サロン ~里の秋~」

【うた】深川 和美(ふかかわ かずみ)
【ピアノ】多久 雅三(たく まさみ)
【パーカッション】土居 秀行(とい ひでゆき)

●お申し込みは、下記のところへハガキか電話またはFAXで郵便番号・住所・氏名・年齢及び希望枚数をお知らせください。整理券をお送りします。但し、定員になり次第締め切らせていただきます。

〒808-0034 北九州市若松区本町2-15-6
芳野病院内 記念講演会係まで
TEL093-751-6573 FAX093-761-5557 (受付時間9時~17時)



ばばぞの あきら
馬場園 明 先生のご紹介

略歴

昭和59年3月 九州大学医学部卒業/昭和61年3月 沖縄県立中部病院内科研修修了/平成2年3月 岡山大学大学院医学研究科修了(医学博士)/平成5年5月 米国ペンシルバニア大学医学部大学院修了(臨床疫学修士)/平成6年9月 九州大学健康科学センター助教授/平成17年11月 九州大学大学院医学研究院 医療経営・管理学講座 教授/平成18年4月 九州大学大学院医学系学府 医療経営・管理学専攻 専攻長

専門科目 医療政策学、医療経済学、医療経営・管理学、臨床疫学、健康支援学

現職(各委員、所属学会等)

- 福岡県後期高齢者医療検討委員会会長
- 福岡県医療費適正化計画検討委員会委員長
- 福岡県生活習慣病改善検討委員会委員長

- 日本公衆衛生学会 監事、評議員
- 日本衛生学会 評議員
- 日本健康支援学会 常任理事
- 日本産業衛生学会 編集委員



深川和美：うた

神戸生まれ。京都市立芸術大学音楽学部声楽専修卒業。フランス・パリへ留学後、'94年フランス音楽コンクールにおいて、フランス総領事賞受賞。'99年には神戸市文化奨励賞受賞。大学時代よりフランスの作曲家エリック・サティに興味を持ち、サティの歌曲をバントマイム、映像、美術など視覚的要素の強い ジャナルのアーティスト達とコラボレーションを繰り返していたが、'95年の阪神淡路大震災より日本文化を見つめ直し、観客参加型コンサート「深川和美の童謡サロン」を結成。全国各地で公演中。NHK Eテレ『シャキーン』オープニング曲歌唱。



多久雅三：ピアノ・編曲・音楽監督

AN MUSIC SCHOOL京都校ピアノ科卒業。同校において講師を務める。ゴスペル歌手の亀淵友香、羽丘仁らに師事し、ヴォーカル伴奏を学ぶ。ゴスペルグループ「Heart & Soul」に参加。上海太郎カンパニーによる舞台の作・編曲なども手掛ける。

童謡サロンではアレンジ、音楽監督を全面的に担当。本来ある童謡の旋律を尊重しながらも新しい解釈を随所にちりばめ、時には全く新しいアレンジを生み出す彼の才能は、多くのファンを魅了してやまない。



土居秀行：パーカッション

ジャズ、ロック、ファンクのドラマーとして活動をしつつ、DJ、パフォーマー、ミュージカル、ダンスカンパニーなどとコラボレーションを重ね、'00年に尺八奏者、ギタリストと3人で「沙弥音」を結成。奈良の新薬師寺で の月一回の満月の夜の奉納演奏を5年間継続する。'02年5月には韓国、ジュークサン・アートフェスティバルに日本代表として参加。そうした活動の中からオリジナルの電化ハンドドラムを開発。その特異な楽器と全身で跳ねる様に叩くエネルギーな演奏スタイルは、彼のオリジナルな要素になっている。自身の電化ハンドドラムソロ「TAIKOMAN」などで活動中。



司会 中西久美

福岡市生まれ。5歳よりピアノを10歳よりフルートを始める。

福岡ジュニアオーケストラに入団。東京藝術大学音楽学部器楽科フルート専攻。卒業後、RKB毎日放送アナウンサーに入社。

「探検九州」「おはよう福岡市」などに出演。平成8年RKB毎日放送退社後は、音楽活動と共に、フリーアナウンサーとして、テレビラジオ、司会やナレーション等の活動をしている。NHK文化センター、フルート講師。RKB毎日放送「今日感テレビ」「TNCもち浜ストア、月曜レギュラー」出演、ほか。

入場無料先着順
(お申し込みが必要です)